



第3回福祉まつり



11月9日(日)竹野小学校周辺にて「第3回福祉まつり」を開催しました。あいにくの雨模様でしたが、350名を超える来場者がありました。前日準備、当日と、ボランティアの方をはじめ、多くの方にご協力いただきありがとうございました。

【ボランティア活動功労者表彰】

京丹波町社会福祉協議会ボランティアバンクに登録され、長年にわたりボランティア活動を続けて来られた個人・団体の方に感謝状を贈呈しました。今年度は個人23名と、2団体を表彰しました。益々のご活躍を期待いたします。



団体受賞者代表：藤井五都子さん
七八会(ななはちかい)



個人受賞者代表：右から
藤田房子さん(尾長野区ボランティア)
竹野美都子さん(朗読ボランティアあかり)
野間やす子さん(朗読ボランティアこだま会)

【防災コーナー】

防災コーナーでは、災害ボランティアセンターの活動紹介、備品展示などを行いました。京丹波町CATVで放送された福知山豪雨災害での災害ボランティア派遣の様子を映したコーナーでは、多くの方が足を止めて見ておられました。



(株)石井食品京丹波工場にご協力いただいた非常食の試食コーナーでは、試食をされた方が「非常食も美味しくなっているんですね」「これなら冷たくても食べやすい」など話をされていました。また、ボランティアサークル「ひらめき会」による手作り防災用品の展示などがあり、減災・防災といった事を住民の皆さんにアピールする機会となりました。

防災ワークショップでは、避難所生活でも役立つ新聞紙スリッパを作りました。作ったスリッパを実際に履いてみて「簡単につくれる」「また友達に教えてあげよう」などの声が上がっていました。



新聞紙でスリッパ作りに挑戦



石井食品の非常食の試食



「ひらめき会」の防災用品展示

第3回福祉まつりつづき



【和太鼓舞夢^{まいむ}の演奏で幕が開けました！】

今年度よりボランティアバンクに団体登録されている「和太鼓舞夢^{まいむ}」。子ども達の元気いっぱい、大きな掛け声と力強い太鼓の演奏で幕が開けました。神奈川県三崎地方に伝わる「ぶち合わせ太鼓(喧嘩太鼓)」と「祭り」の2曲を披露され、会場内を盛り上げていただきました。

【大勢の方で賑わった『竹野サロン』】

毎週木曜日に京都丹波食彩の工房で開設されている「竹野サロン」を、今回特別に開いていただきました。初めて竹野サロンを訪れた方も多く、竹野地域の魅力を知っていただく良い機会となりました。来場者は香り高い珈琲や紅茶、地元特産の黒豆茶を味わいながら、話に花を咲かせていました。



【要約筆記】

聞こえが不自由な方に、福祉まつりの式典や、講演会の様子を文字で情報を伝えられました。京丹波町内の3サークル(イヤフレンズ・ささやき・くさぶえ)の方が交代で活躍いただきました。



【レクリエーションコーナー】

雨が降ったため規模を縮小しましたが、レクリエーション協会の方にも協力していただき、テントの下で遊べる輪投げやダーツ、折り紙も教えてもらいました。



【くるみの会】



家庭で常備されている食品の缶詰、切干し大根などの乾物、乾麺などを展示され、その中の1つであるサバ缶を使って簡単にできる「さば缶のドライカレー」の試食を提供していただきました。家において、長期保存ができるこれらの食品は、災害時にもおおいに役立ちます。



【子育てサークルさくらんぼ & ファミリーサポートセンター】

わくわく！キッズルームでは「さくらんぼ」による牛乳パックを使った小物入れ作りや紙とんぼ作り。また、ファミサポ会員による紙芝居などがありました。1日中、子どもたちの楽しい声が響いていました。



「さくらんぼ」の工作



ファミサポ会員の読み聞かせ

ふれあい調理実習会

食生活改善推進員協議会『くるみの会』の皆さんにご協力いただき、今年度2回目の「ふれあい調理実習会」を町内各地区で開催しました。



人参や大根など普段から家庭でよく使う食材を使用している事で実習会後も「家でも作れるし、帰ったら作ってみよう。」「柿なますは、ゆずが効いてあっさりして美味しい。」といった声が聞かれました。また、実習会に集まる事でお互いの近況を確認出来る良い機会となっています。

～ 献立 ～



油揚げの袋煮



柿なます



すいとん



ヨーグルトのパフェ

ななはちかい

第7回七八会&京丹波町共同作業所ともども 交流会

12月4日(木)、「京丹波町共同作業所ともども」で毎年恒例の交流会が行われました。七八会の活動であるネギ掃除の後、手作りの豚汁、お弁当と一緒に食べました。午後は2チームに分かれて、パン食い競争・輪投げ・玉入れを楽しみました。会員からは、「2か月に1度くらいの活動ですが、利用

者さんの成長を感じます。作業所に来るのも楽しみにしています。」と話されていました。



活動紹介 ななはちかい ~七八会~

元婦人会の平成7年・8年の理事で結成。利用者との会話も楽しみながら、2人1組で「京丹波町共同作業所ともども」のネギ作業を手伝っていただいています。

ふれあいいきサロン情報



和田サロン(瑞穂)



12/3(水) わくわくランチ会をされました。午前中はマジシャン上田敏幸氏によるマジックショーでした。軽快な音楽に



合わせて千円札が宙に浮いたり、参加者が輪に結んだはずのロープが通ったり…その度に「不思議やな〜」「なんでかな？」と声が上がっていました。また、簡単なマジックも教えていただきました。ランチのあとは、本の読み聞かせやビンゴゲームもし、笑顔があふれる楽しい時間となりました。



わらび

蕨区ふれあいサロン(丹波)



11月のサロンでは、ホットプレートを囲み、お好み焼き&焼きそばパーティーを楽しみました。



一人暮らしや高齢者世帯の方にとっては、大勢で一緒におしゃべりを楽しみながら食事をする機会が少ないので、とても好評でした。参加者が気軽に、食べること、話すこと、見守り合うことができるサロンをととても大切にされています。

和知富士会(和知・大迫区)

11月27日(木)の献立は会員さんからのリクエストの手巻き寿司。この日は22名の参加者のうち、男性の方も7名おられました。



午後は新聞を丸めての玉入れやスカットボールを楽しみました。男性の参加者は「同じ区内でも意外と話す機会が少ない。こういう場に来ると、気晴らしになる。」と、話されていました。

活動紹介

平成25年度より発足。食事会を中心に開催。最近はレクリエーションも積極的に取り入れ、活動されています。

【お問い合わせ・連絡先】
京丹波町社会福祉協議会

瑞穂支所 ☎86-1440 (榎川)
丹波支所 ☎82-0126 (山崎)
和知支所 ☎84-1833 (湊)